

2024 年度 岩手県社会福祉士会実践研究発表会



【実践研究とは？】

社会福祉士として、より質の高い支援を提供するためには、自らの実践を振り返り、評価・検証し、研鑽を繰り返すことで力量を向上することが大切です！

また、第三者に対して、援助の意義や効果を根拠と共に適切に説明できる能力も求められます。

さまざまな課題に取り組む社会福祉士の実践を検討し、援助活動について、一緒に考えてみませんか？

1. 日 程 2025年2月22日（土）13時00分～16時30分
2. 会 場 盛岡医療福祉スポーツ専門学校 本館5階 視聴覚室(盛岡市大沢川原 3-5-18)
オンライン（Zoom アプリ使用）
※ 会場参集とオンライン参加のハイブリット形式
3. 対象者 (1) 岩手県社会福祉士会会員
(2) 岩手県医療ソーシャルワーカー協会会員 岩手県精神保健福祉士会会員
(3) 学生（大学生・専門学校生（通信課程含む））
(4) その他実践研究発表に関心のある方
4. 定 員 50名（受付先着順）
5. 参加費 無料
6. 申込方法 以下 URL もしくは QR コードより Google フォームにてお申込み下さい。
<https://forms.gle/54Dm7TL4vSaH4BtA8>
申込締切：2025年2月7日（金）厳守
(岩手県社会福祉士会 HP からでも申込可能です。)
7. その他 オンライン参加の方には、当日使用する ID・パスワード等をメールにてご連絡いたします。事前に Zoom アプリのインストールをお願いいたします。
8. 連絡先 岩手県社会福祉士会事務局 伊藤
〒020-0816 盛岡市中野二丁目 16-1SET ビル 3 階 A 号室
TEL019-613-5505 E-mail itou@iwate-csw.or.jp



－ 実践研究発表会スケジュール（予定） －

時 間	内 容
13:00～13:10	オリエンテーション
13:10～13:40	発表者：千葉 久美子 氏（障害福祉サービス事業所ニコニコハウス） ロケット教室とソーシャルワーク －自信と可能性が奪われない社会を目指して－
13:40～14:10	発表者：佐々木 美樹 氏（社会福祉法人岩手県社会福祉協議会） 支援の「終結」の実態からみえる被災者支援の課題 －岩手県における生活支援相談員活動データの分析から－
14:10～14:40	発表者：宮崎 玲香 氏（盛岡つなぎ温泉病院） 身元保証問題におけるソーシャルワーク・プロセスと職能団体としての支援 方法の検討 －岩手県医療ソーシャルワーカー協会アンケート調査の自由記述意見分析 より－
	休憩 5分間
14:45～15:15	発表者：菊池 錠二 氏（遠野市健康福祉部福祉課） 過疎集落のこれからを探る －困りごとアンケート結果から－
15:15～15:45	発表者：大富 和弘 氏（MCL 盛岡医療福祉スポーツ専門学校） コミュニティソーシャルワーク技術習得における学校地域活動の意義 －地域活動を体験してきた学生のヒアリング調査から－
15:45～16:15	発表者：山口 貴伸 氏（特定非営利活動法人くらしとすまいプロディゴ） 居住支援法人の活動について －シェルターの運用と居住支援協議会設立に向けて－
16:15～16:30	総評・閉会